



広報いたの11月号

ホームページ <http://www.town.itano.tokushima.jp/>

すがお

11
2015.11.05
No.482

発行：板野町役場

徳島県板野郡板野町吹田字町南22-2
企画・編集：総務課 TEL672-5980



まちの表情

いたの子どもフェスティバル

9月6日（日）、「第17回いたの子どもフェスティバル」が板野町文化の館で行われました。

さくらホールでの「風船太郎のドキドキわくわく!ルンルン・バルーンショー」やチアリーディング、折紙教室、魚釣りゲームなどが行われ、また、ミニチュア列車の試乗会では子どもたちの行列ができました。

当日の会場はたくさんの家族連れでにぎわい、今年も子どもたちの笑顔があふれる楽しい一日となりました。

もくじ

●平成26年度決算 大切な税金の使い道	2～10
●板野町議会の新しい顔	12
●マイナンバー 通知カード送付のお知らせ	13
●板野・わかば保育園園児募集	14
●お知らせ	15～18
●町民スポーツ	19
●ふるさと板野歴史散歩	20
●まちのうごき	21
●町民カレンダー	22・23
●はばたけ未来っ子（板野西小学校）	24
●文化の館だより236	24

大切な税金の使い道

【歳入総額】104億3,116万円 【歳出総額】99億5,953万円

平成26年度の一般会計、特別会計及び水道事業会計の決算が、町議会の9月定例会で認定されました。

町民の皆さんが納めた税金などがどのように使われたのか、現在の板野町の財政がどのような状況なのかについての概要を、『あせびちゃんと弁慶くんの家計簿』とともにお知らせします。

※ 1万円未満は四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

● お問い合わせ ●

役場総務課 ☎672-5980

歳 出

一 般 会 計

歳 入

歳出決算額は、63億6,939万円で前年度と比べると7億1,161万円の増額（+12.6%）となりました。

目的別では、学校給食センター建設事業などの教育費が3億9,790万円、町制施行60周年記念事業や基金積立金などの総務費が3億394万円増加し、消防費は4,787万円、公債費は3,269万円それぞれ減額となりました。

性質別でみると、普通建設事業費が3億6,531万円、積立金が2億3,315万円それぞれ増加し、一方で補助費等が2億2,707万円の減額となりました。なお、公債費が3,269万円減少したものの、給食センター建設事業に係る借入れをしたため、地方債残高は1,942万円の減少にとどまりました。

財政状況は依然として厳しいですが、子育て支援策の充実と安全・安心の確保を最優先課題と位置づけた事業の推進を図ることで、町民一人ひとりが快適に暮らせるよう財政運営に努めました。

一般会計の歳入決算額は、67億6,819万円で、前年度比で7億3,242万円の増額（+12.1%）となりました。

歳入額を財源別にみると、町税、使用料及び手数料などの自主財源が、前年度と比べて10.5%増の33億9,180万円で、歳入総額の50.1%となりました。このうち皆さんに納めていただいた町税は17億7,126万円で、歳入全体の26.2%を占めています。

一方、国・県支出金や町債、地方交付税などの依存財源は、前年度と比べ13.8%増の33億7,639万円で、歳入総額の49.9%となりました。このうち、地方交付税は16億4,080万円で、歳入全体の24.2%を占めています。

町税や使用料などの自主財源が歳入全体の半分以上を占めてはいるものの、町の貯金にあたる基金の取り崩しが歳入全体の約1割に上るなど、町の財政基盤の脆弱さを表しています。

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律（平成19年法律第94号）」第3条第1項に基づく健全化判断比率及び同法第22条第1項に基づく資金不足比率について次のとおり公表します。

項 目		比率 (%)	基 準 値 (%)		状況・分析
			早期健全化 基 準	財政再生 基 準	
健全化判断比率	実質赤字比率 一般会計における赤字 状態の深刻度を表す比率	—	15.00	20.00	昨年度に引き続き、赤字ではありませんでした。
	連結実質赤字比率 赤字隠しを防ぐため、全 ての会計における赤字状 態の深刻度を表す比率	—	20.00	30.00	
	実質公債費比率 借入金返済の資金繰りに おける危険度を表す比率	11.9	25.0	35.0	借入金返済額の減少 などにより、昨年度より 0.5%減少しました。
	将来負担比率 借入残高や他団体への負 担が将来財政をどの程度 圧迫するかを表す比率	—	350.0		昨年度に引き続き、比 率が算定されません でした。
資金不足 比率	水 道 事 業	—	(経営健全化基準) 20.0		昨年度に引き続き、両 事業とも資金不足額 は生じていません。
	公共下水道事業	—			

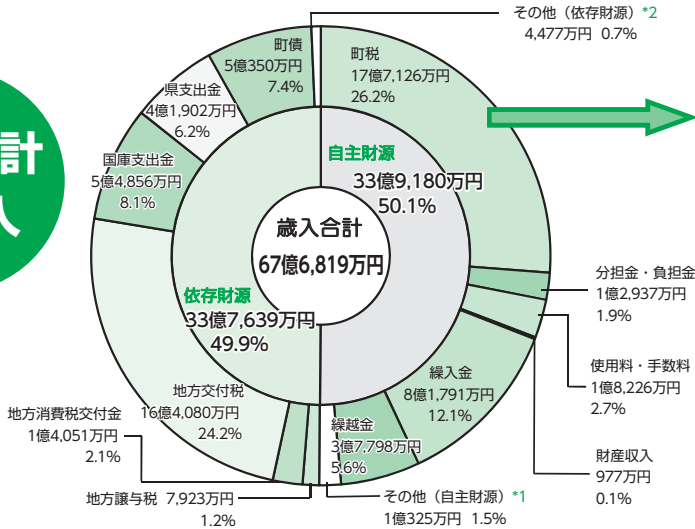
「財政健全化法」とは、財政の健全さを計る指標により、地方財政の再建の枠組みを定めた法律で、それまで対象から外れていた国民健康保険などの特別会計や公営企業会計、さらには土地開発公社などの会計も合わせてチェックされています。板野町の健全化判断比率などの状況は、全ての指標が基準を大きく下回っているため、財政の健全性が保たれていることがわかります。

平成二十六年年度決算に基づく
健全化判断比率などの公表

平成26年度決算

一般会計・特別会計・水道事業会計

一般会計
歳入



町税の内訳		
町民税 (個人)	5億 212万円	(2.2%増)
町民税 (法人)	4億1,956万円	(58.3%増)
固定資産税	6億9,629万円	(2.9%増)
軽自動車税	3,629万円	(3.2%増)
町たばこ税	1億1,701万円	(1.8%減)
合 計	17億7,126万円	(11.6%増)
※ () 内は前年度比		

町民 1 人当たり		
納税額	128,083円	(12.7%増)
歳出額	460,582円	(13.7%増)
※ () 内は前年度比		

平成27年3月31日現在 人口13,829人

1 世帯当たり		
納税額	318,973円	(10.7%増)
歳出額	1,147,018円	(11.7%増)
※ () 内は前年度比		

平成27年3月31日現在 5,553世帯

*1 その他 (自主財源) …寄附金、諸収入
*2 その他 (依存財源) …利子割、配当割、株式等譲渡所得割、自動車取得税、地方特例、交通安全対策特別の各交付金

町民一人当たりに使った金額 460,582円

①議会費
6,051円 (1.3%)

②総務費
99,386円 (21.6%)

③民生費
138,967円 (30.2%)

④衛生費
37,069円 (8.0%)

⑤農林水産業費
6,281円 (1.4%)

⑥商工費
8,108円 (1.8%)

⑦土木費
29,459円 (6.4%)

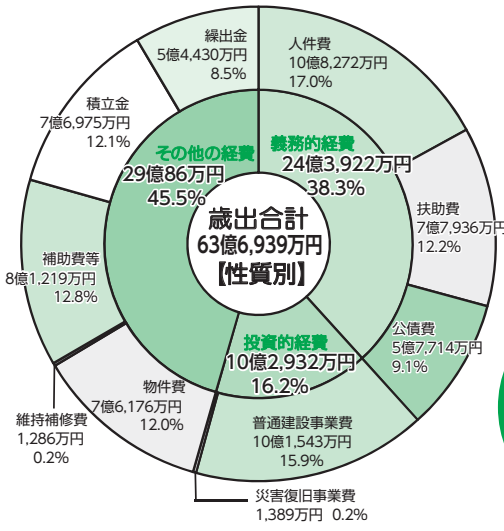
⑧消防費
15,715円 (3.4%)

⑨教育費
76,807円 (16.7%)

⑩災害復旧費
1,005円 (0.2%)

⑪公債費
41,734円 (9.1%)

※ 特別会計繰出金及び基金積立金については、それぞれの目的別に振り分けて計上しています。



一般会計
歳出

財政分析指標

項 目	指標 (前年度比)	説 明
経常収支比率	87.8% (△5.1)	財政構造の弾力性を判断するための指標。地方税・普通交付税など毎年決まって収入される一般財源 (経常一般財源) が、人件費・扶助費 (医療費助成など)・公債費 (借入金の返済) のように毎年決まって支出される経費 (経常的経費) にどの程度使われているかを示す割合。
うち人件費	25.4% (+0.4)	この比率が高いほど経常的経費が財政を圧迫し、財政構造の弾力性が低いといえる。
うち公債費	14.8% (△1.6)	
うち物件費	11.7% (±0.0)	
実質収支比率	10.9% (+1.2)	実質収支を標準財政規模で割った指標。通常 3 ~ 5 % が適当とされている。
財政力指数	0.49 (+0.01)	財政基盤の強さを示す指標。1 を超えると普通交付税が交付されない。
標準財政規模	35億3,883万円 (△3,439万円)	地方公共団体の標準的な一般財源の収入額を表す。

一般会計の主な実施事業

第4次振興計画の実現に向けて取り組みました

平成26年度は「第4次振興計画」の最終年度です。
4つの将来像ごとに、主な事業の成果などを紹介します。

暮らしがいきづく町づくり

■町道1030号線舗装修繕事業	4,776万円
■町単独土木事業	4,589万円
■し尿処理施設改修等事業	2,594万円
■合併浄化槽設置助成事業	734万円
■ふれあいプラザ太陽光パネル設置事業	1,985万円
■給食センター太陽光パネル設置事業	2,261万円
■防犯灯整備・維持管理事業	717万円
■資源ごみ等リサイクル推進事業	1,193万円
■町営住宅維持管理事業	3,076万円

共に生きる体制づくり

■南公会堂耐震改修等事業	9,003万円
■臨時福祉給付金給付事業	3,772万円
■子育て世帯臨時特例給付金給付事業	1,500万円
■児童手当給付事業	1億9,701万円
■子どもはぐくみ医療助成事業	6,465万円
■給食費半額補助事業	2,652万円
■障害福祉サービス事業	3億1,270万円
■障害者自立支援給付事業	4,192万円
■重度心身障害者医療費助成事業	4,004万円
■社会福祉協議会事業	1,879万円
■健康増進法に基づく健診事業	1,248万円
■予防接種事業	1,962万円
■消防防災体制強化事業	1,856万円

やすらぎと誇りを創る人づくり

■学校給食センター建設事業	5億4,421万円
■交通安全施設整備事業	282万円
■青少年健全育成運動推進事業	653万円
■町民センター管理事業	479万円
■公会堂運営事業	1,345万円
■幼稚園運営事業	1,765万円
■学校運営事業	7,691万円
■児童館運営事業	2,964万円
■子ども外国語活動支援事業	239万円
■体育施設管理運営事業	2,415万円
■Jリーグチーム（徳島ヴォルティス）応援事業	119万円

にぎわいが行き交う文化圏づくり

■彩りの館管理運営事業	265万円
■あさんフェスティバル開催事業	410万円
■農地整備事業	605万円
■新規就農総合支援事業	750万円
■地域ブランド商品開発事業	373万円
■有害鳥獣被害対策等事業	371万円
■消費者生活対策事業	489万円
■あせび温泉やすらぎの郷運営事業	7,451万円
■町内限定プレミアム付商品券発行費補助事業	300万円
■プレミアム付地域商品券発行費負担事業	234万円
■歴史文化公園運営事業	3,596万円

ふるさと納税

◆寄附金額◆（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

板野町の取り組み	件数	金額
○暮らしがいきづく町づくり	22件	1,990,000円
○共に生きる体制づくり	4件	1,140,000円
○にぎわいが行き交う文化圏づくり	1件	20,000円
○自助・共助・公助への変革	1件	100,000円
合計	28件	3,250,000円

がんばる板野町への応援、
大変ありがとうございます。

みなさまからの温かいご寄附に心より感謝します。

◆寄附をいただいた方々◆（寄附日順）

お名前	ご住所
花岡 利彦 様	兵庫県
大磯 卓 様	京都府
西川 清 様	香川県
新野 秀樹 様	徳島県
高田 尚也 様	徳島県
小森 健治 様	兵庫県

※公表に同意いただいた方のみ掲載しています。

平成26年度 板野町の基金の状況

区 分	平成25年度末 現在高	平成26年度増減額		平成26年度末 現在高	目 的
		積 立 額	取 崩 額		
財政調整基金	5 億6,271万円	3 億1,940万円	2 億1,340万円	6 億6,871万円	長期にわたる財政の健全な運営
減債基金	6 億6,445万円	2 億8,640万円	2 億7,600万円	6 億7,485万円	公債費の元利償還金・繰上償還資金への充当
役場庁舎改築等基金	9 億3,100万円	3,000万円	—	9 億6,100万円	役場庁舎の改築及び土地の取得
公共施設等整備基金	5 億3,275万円	1 億3,350万円	2 億7,000万円	3 億9,625万円	町の公共施設の整備充実
地域づくり推進基金	3 億7,194万円	18万円	1,000万円	3 億6,212万円	町の特性を活かした個性豊かな地域づくり、地域の活性化
吉野川北岸農業用水推進事業基金	2,518万円	1 万円	—	2,519万円	吉野川北岸農業用水事業の推進、地域農業の再編成
産業振興資本管理基金	2 億6,743万円	15万円	1,260万円	2 億5,497万円	産業団地の洪水調整池、水路溝等防災施設の保全管理及び企業立地促進奨励金の交付
あせび温泉やすらぎの郷改築等基金	8,636万円	5 万円	390万円	8,251万円	あせび温泉やすらぎの郷の改築
高齢者保健福祉基金	1 億8,975万円	6 万円	270万円	1 億8,711万円	町の特性に応じた高齢者保健福祉の増進、地域在宅福祉の向上と健康づくり等の事業推進
合 計	36億3,157万円	7 億6,975万円	7 億8,860万円	36億1,272万円	

平成26年度 板野町の地方債の状況

区 分	平成25年度末 現在高	平成26年度増減額		平成26年度末 現在高
		発 行 額	元金償還額	
一般会計債	45億5,063万円	5 億350万円	5 億2,292万円	45億3,122万円
民生債	2 億2,772万円	—	8,403万円	1 億4,369万円
公営住宅債	1 億4,752万円	—	1,896万円	1 億2,855万円
衛生債	2,183万円	—	1,083万円	1,100万円
農林水産業債	2 億7,522万円	370万円	2,841万円	2 億5,051万円
土木債	6 億4,392万円	4,280万円	1 億1,819万円	5 億6,853万円
消防債	4,955万円	—	1,342万円	3,613万円
教育債	2 億6,285万円	2 億円	7,852万円	3 億8,434万円
総務債	29億2,204万円	2 億5,700万円	1 億7,058万円	30億846万円
公営企業債	28億4,042万円	1 億6,200万円	1 億2,098万円	28億8,143万円
水道事業債	8 億7,354万円	4,500万円	4,736万円	8 億7,118万円
下水道事業債	19億6,688万円	1 億1,700万円	7,362万円	20億1,025万円
合 計	73億9,105万円	6 億6,550万円	6 億4,390万円	74億1,265万円

* 災害復旧事業債は、農林水産業債及び土木債に含めています。

* 総務債には、減税補てん債や臨時税収補てん債及び臨時財政対策債を含めています。

* 平成26年度末現在高合計額のうち45億9,064万円は、地方交付税として後年度に国から補てんされます。

(一般会計債分36億1,731万円、公営企業(下水道事業)債分 9 億7,332万円)

板野町の財政を一般家庭に例えると…



町の財政をわかりやすくするために、
平成26年度一般会計決算を家計簿にしてみました。

【町の財政にはいろいろな収入や支出があり、普通の家庭の家計とは仕組みが異なりますが、数値を千分の1に置き換えています】



あせびちゃんと弁慶くんの家計簿

収入

前年度からの増減

現金収入	給料（基本給） （町税）	177万円	(+183,600円)
	給料（諸手当） （地方交付税、譲与税・交付金）	191万円	(+11,900円)
	パート収入 （使用料・手数料など）	42万円	(+28,700円)
	親からの仕送り （国庫支出金・県支出金）	82万円	(+149,800円)
その他収入	借金 （町債）	97万円	(+190,900円)
	貯金の取り崩し （繰入金）	50万円	(+206,300円)
	繰越金 （繰越金）	38万円	(-38,900円)
収入合計		677万円	(+732,300円)

借金及び貯金の総額
（千分の1に置き換え）

借金の残高	479万円
（町債・債務負担行為の残高）	(+208,500円)
貯金の残高	394万円
（積立金・貸付金などの残高）	(-18,900円)



支出

前年度からの増減

義務的経費	食費 （人件費）	107万円	(+67,900円)
	医療費 （扶助費）	78万円	(+62,400円)
	借金の返済 （公債費）	58万円	(-32,700円)
	家や庭の建築・改修 （普通建設・災害復旧事業費）	103万円	(+375,600円)
その他の経費	生活費 （物件費・補助費等）	143万円	(-143,000円)
	車・家電品の修理代 （維持補修費）	1万円	(-1,700円)
	子どもへの仕送り （他会計などへの繰出金）	70万円	(+150,000円)
	貯金 （積立金・貸付金など）	77万円	(+233,100円)

支出合計	637万円	(+711,600円)
差引（収入－支出）	40万円	(+20,700円)

あせびちゃんと弁慶くんちの平成26年度の支出は、食費や医療費・借金の返済など必ず支払わなければならない「義務的経費」が243万円、家や庭の建築・改修など自分の資産を増やすための「投資的経費」が103万円、生活費や車などの修理代、子どもへの仕送り等の「その他の経費」が291万円で、合計すると年間の支出は637万円（対前年度比+71万円）でした。

一方、基本的な収入は「給料（基本給・諸手当）」と「パート収入」、「親からの仕送り」及び「繰越金」で530万円と昨年度から23万円の増額となったものの、107万円の収入不足が生じました。基本的な収入が増加した主な要因は、給料（基本給）や親からの仕送りなどが増加したためです。一方、収入不足が生じた主な要因としては、支出面で家の増築（給食センター建設）や子どもへの仕送りが大きく増加したことが挙げられます。

収入の不足分は、「借金」や「貯金の取り崩し」をすることで何とかやりくりし、支出面でも「借金の返済」が減少した結果『40万円』の黒字となりましたが、取り崩した貯金を積み戻すまでには至りませんでした。

※ 公債費や町債の残高は順調に減少していますが、庁舎耐震事業や給食センター建設事業に係る町債の償還が順次始まることから公債費の増加が懸念されるとともに、扶助費も増加し続けていることから、人件費や物件費などの更なる経費削減、町税の徴収率向上など財源確保を図ることで、堅実な財政運営に努めます。



平成26年度 特別会計等の収支状況

区 分		歳入決算額	歳出決算額	差 引 額	一般会計からの繰入
特別会計	国民健康保険	15億6,856万円	15億3,955万円	2,901万円	1 億6,779万円
	住宅新築資金等貸付事業	1,830万円	1,707万円	122万円	0万円
	奨学金貸与事業	140万円	140万円	0万円	12万円
	後期高齢者医療	1 億4,907万円	1 億4,907万円	0万円	4,643万円
	介護保険（保険事業）	12億6,180万円	12億3,797万円	2,383万円	2 億234万円
	介護保険（サービス事業）	1,581万円	865万円	717万円	0万円
企業会計	公共下水道事業	3 億8,420万円	3 億8,416万円	4万円	1 億2,150万円
	水道事業 （収益的収入及び支出）	2 億4,678万円	2 億4,135万円	542万円	0万円
合 計		36億4,591万円	35億7,922万円	6,669万円	5 億3,818万円

＜一般会計からの繰入が約5億4千万円＞

医療給付費など一定のルールに基づき負担する経費のほか、収支の均衡を図るために保険料や使用料を充当してもなお不足する経費などを一般会計から繰り入れています。

国 民 健 康 保 険

平成二十六年
国保決算の概要

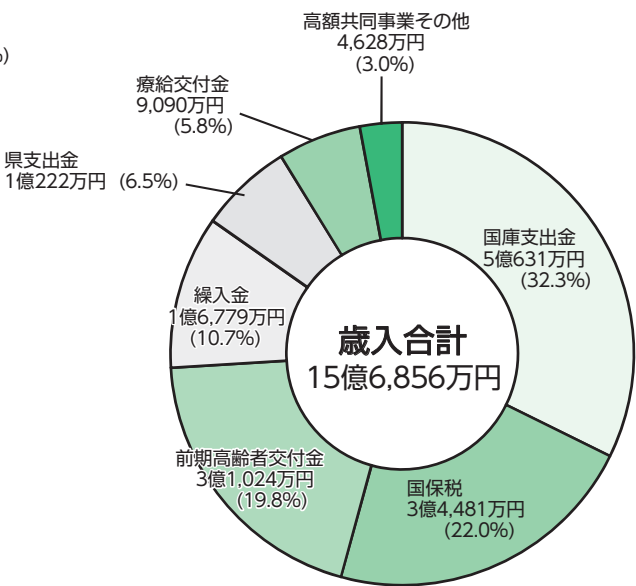
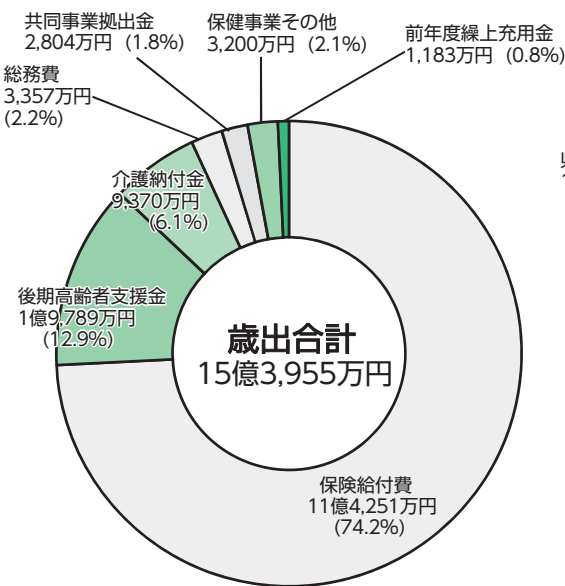
本町国保の被保険者は、二十六年平均被保険者数三千七百六十人（一般被保険者三千五百七十七人、退職被保険者二百四十三人）となり前年度より四十七人、一・二％減となっています。歳入、歳出の総額はグラフのとおりで、前年度より歳出が一・〇％増加したものの、前期高齢者交付金の増加を含む歳入が二・二％増加したため、翌年度繰越金二千九百万円を計上することができました。

歳入は、保険給付費が前年度より〇・二％、後期高齢者支援金が一・二％、介護給付費納付金が二・一％、それぞれ増加したことなどにより、合計千五百三十万円、昨年度より増加しました。

歳入は、歳出における前期高齢者にかかる保険給付費の増加に伴い、前期高齢者交付金が前年度より三十二％増加したことから、国交付金、退職者医療交付金は減少しましたが、全体では昨年度より三千三百三万円増加しました。

平成二十六年度は六十五歳となる方が増加し、前期高齢者交付金が増加しましたが、反対に退職者医療制度が廃止され、現在退職被保険者証の方が六十五歳になるまでの間経過措置として継続するのみとなっており、その交付金は減少する仕組みとなっています。

現在、国保制度の県単位化も予定されておりありますが、お一人おひとりが健康に留意され、医療費適正化にご協力くださいますよう、よろしくお願い致します。

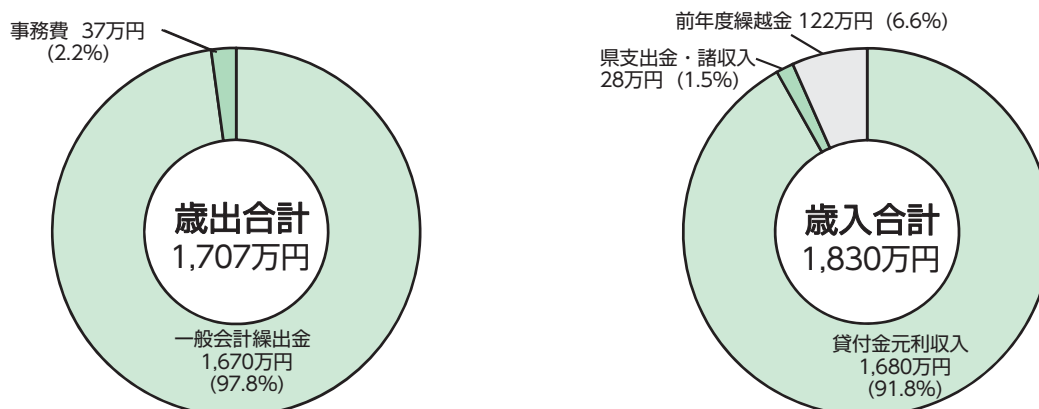


年間平均被保険者数3,760人 1人当たり年間医療費（町国保負担分）303,859円となっています。

住宅新築資金等貸付事業

●平成26年度板野町住宅新築資金等貸付事業概要

地域改善対策事業の一環として、住宅新築資金などの貸し付けを行うための会計です。
現在、貸付事業は終了しており、主に貸付金の集金業務などを行っています。

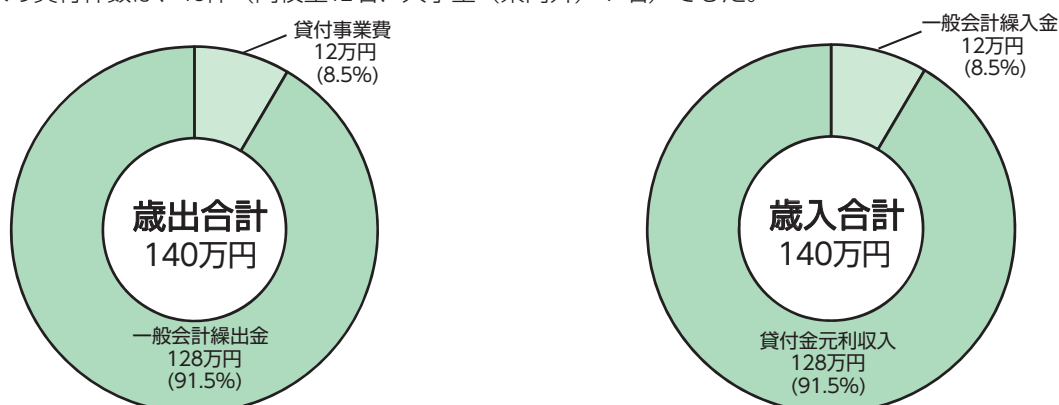


奨学金貸与事業

●平成26年度板野町奨学金貸与事業概要

経済的理由により修学が困難な者に対して奨学金を貸与し、経済的負担の軽減を図るとともに教育を受ける機会を等しく与えるための会計です。

平成26年度末の貸付件数は、19件（高校生12名、大学生（県内外）7名）でした。

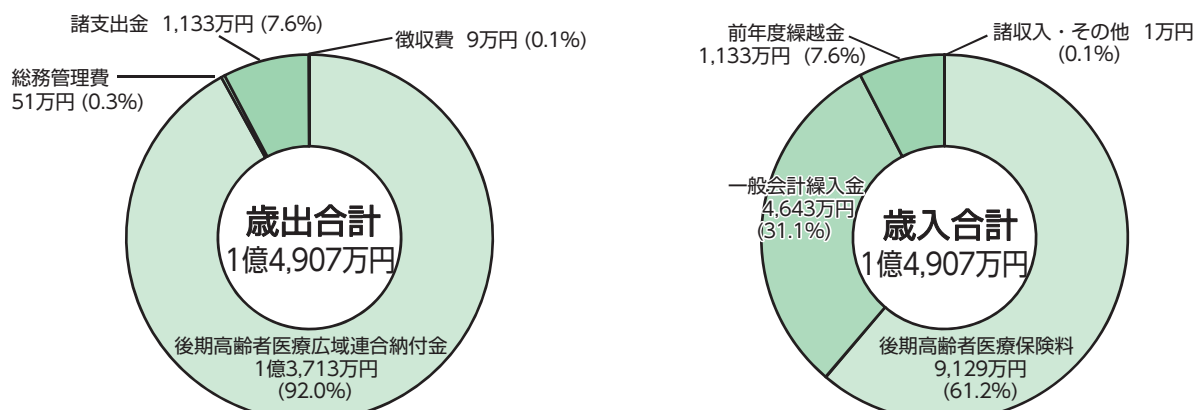


後期高齢者医療事業

●平成26年度板野町後期高齢者医療事業概要

高齢者の健康保持と増進のため、被保険者の資格管理や医療給付金等の窓口業務を行い、医療費の適正化に努め、健全な医療給付を推進しました。

平成26年度末現在の被保険者数は1,991人です。



介護保険事業

平成二十六年
介護保険決算の概要

本町の介護保険被保険者数は、二十六年年度末現在で三千九百四十五人で総人口の二十八・七％を占めています。また、要介護（要支援）認定者は八百人（前年比一・〇％減）となっています。その内訳は、軽度認定者とされる要支援一から要介護二までの認定者が全体の七十二・七％、重度認定者とされる要介護三から要介護五までの認定者が全体の二十七・三％となりました。

歳入・歳出の総額はグラフのとおりで、前年度より歳入で三・六％、歳出で一・二％それぞれ増となりました。

介護保険サービス給付費は、全体で一億六千七百十五万円で、その内訳は、在宅サービスが七億六千五百十三万円、施設サービスが三億九千四百五十六万円となっています。

自宅に訪問してもらって受ける訪問系サービスが一・六％増、施設に通って受ける通所系サービスが六・七％増となりました。また、施設給付費においては三・三％の増となっております。

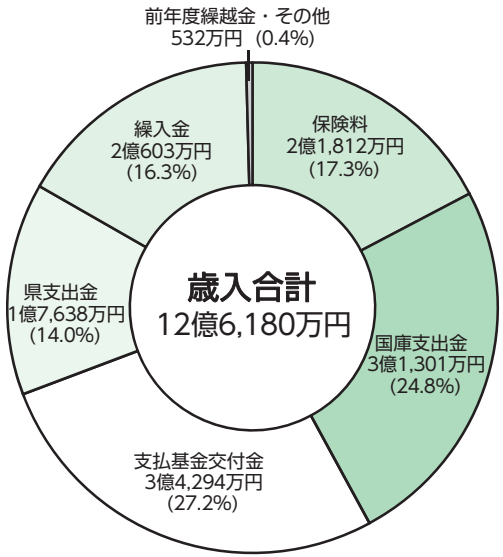
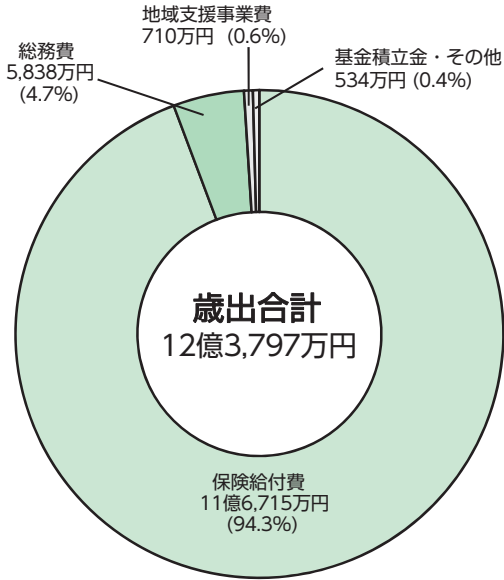
要介護状態とならないように、介護を予防するサービスとして実施している地域支援事業においては、七百十万円（前年比三十五・九％減）となりました。

収支差引による繰越金については、国・県負担金や支払基金交付金への返還金に充当することになります。

介護保険制度のしくみは、保険・医療・福祉サービスを総合的に利用できる社会全体で支え合う制度であり、保険料を支払うことで利用者としての権利を得て、自らサービスを選んで利用できます。

また、「健康でいきいきとした生活が送れるようにする」、「もし介護が必要になってもそれ以上悪化させないようにする」ことを目的とした、介護予防事業を地域包括支援センターが中心となって実施しております。

自立した生活に向け、事業所を適切に選び、自分にあったサービスを上手に利用しましょう。制度の円滑な運営を図るために、被保険者お一人おひとりのご理解ご協力をお願いします。



■要介護（要支援）認定者数（平成26年度末現在）

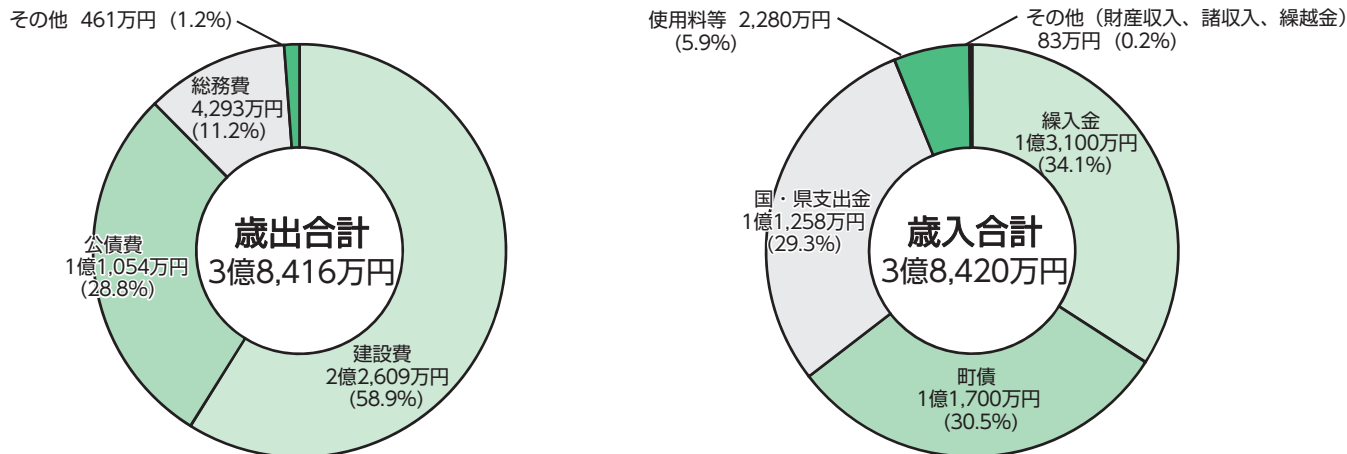
	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計
第 1 号被保険者	172	148	150	97	76	78	59	780
(65歳以上75歳未満)	19	23	16	13	10	10	6	97
(75歳以上)	153	125	134	84	66	68	53	683
第 2 号被保険者 (40歳以上65歳未満)	3	3	4	5	4	0	1	20
総 数	175	151	154	102	80	78	60	800

公 共 下 水 道 事 業

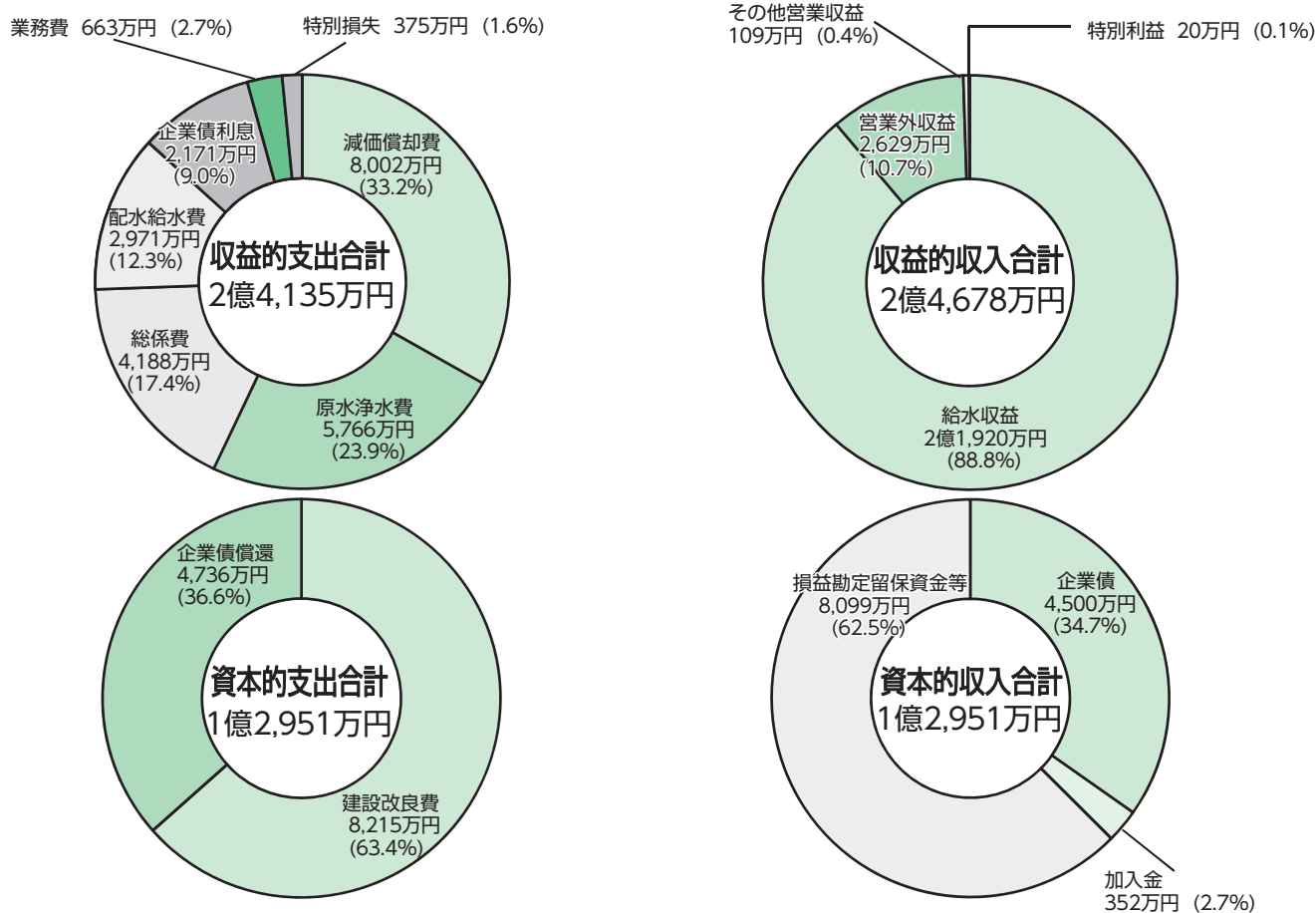
●平成26年度板野町公共下水道事業概要

吹田字神木・千田ノ内・町西の各一部地区、大寺字岡山路の一部地区、犬伏字柳原・鶴畑の各一部地区で下水道工事を実施しました。

また、工事完了区域において下水道が使用できるよう、供用開始しました。



上 水 道 事 業



●平成26年度板野町上水道事業概要

板野町水道事業の経営については、収益的収支では、収益の確保と費用の削減に努めた結果、5,423,724円の当年度純利益となりました。

事業関係では、川端地区、中久保地区で石綿管の布設替工事を、吹田地区、大坂地区で配水管の布設替工事を実施しました。

事 項	単位	平成26年度	平成25年度	比較増減
給 水 戸 数	戸	5,156	5,142	14
給 水 人 口	人	13,589	13,724	△ 135
年間配水量	m ³	2,390,341	2,477,959	△ 87,618
有 収 率	%	77.8	78.0	△ 0.2



平成二十七年十月十三日、
那東の和田博之さんが百歳を
迎えられ、徳島県知事から祝
状と祝い金、板野町長からも
祝状と祝い金が贈られました。



下段左側から二番目が和田博之さん

町内の百歳以上は、和田さ
んを含めて五人（男性一人・
女性四人）になりました。

板野町教育委員に稲井稔氏を再任

板野町議会定例会が、九月四日より開会され、教育委員の任
期満了に伴う選任を審議し同意されました。

その結果、稲井稔氏が再任されました。

任期は、平成二十七年十月一日から三十一年九月三十日まで
です。

板野町固定資産評価審査委員に 井上孝昭氏を再任

板野町議会定例会が、九月四日より開会され、固定資産評価
審査委員の任期満了に伴う選任を審議し同意されました。

その結果、井上孝昭氏が再任されました。

任期は、平成二十七年十一月一日から三十年十月三十一日ま
です。

株式会社東洋食品と

災害時

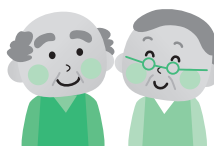
応援協定書締結

十月二日、板野町は、板野
町学校給食センターの調理や
配送、洗浄業務を委託する東
洋食品と南海トラフ巨大地震
などの大規模災害に備えた災
害時応援協定書を締結しまし
た。

協定書の主な内容は、東洋
食品は、大規模災害発生時に
は、町からの依頼を受け、可
能な限り炊き出しに協力を
し、また配送も行います。



(左)東洋食品 荻久保康徳専務 (右)玉井町長



平成27年度 板野町敬老会

9月21日、文化の館さくらホールにおいて板野町敬老会が開催され、約300人の方々に出席をいただきました。

今年度100歳を迎える吉野アサ子さんに内閣総理大臣からの祝状と記念品が伝達され、引き続き90歳、米寿、80歳の節目の方、ダイヤモンド婚及び金婚を迎えられた皆様に記念品が贈られました。

町内小・中学校の児童生徒による敬老作文の発表や、阿波人形浄瑠璃研究会「青年座」による、オレオレ詐欺を演目にした人形浄瑠璃が上演され、出席された皆さんはとて楽しいひとときを過ごされました。



▲町内小・中学校の児童生徒による
敬老作文発表



多田二雄さんからの謝辞▶



▲祝状を贈られる吉野アサ子さん

板野町議会の新しい顔 13議員



おおいし まさかず
大西 正一／67
無所属／下庄
無職／3



いぬぶし ひろあき
犬伏 博昭／65
無所属／西中富
農業／1



いしだ みつ
石田 実／64
日本共産党／古城
団体職員／7



あもう いくみ
天羽 生美／68
日本共産党／西中富
団体職員／5



とうじょう しょうじ
東條 昭二／74
無所属／矢武
会社役員／4



ちくもと しげみ
築本 重視／80
無所属／大寺
無職／7



たかはし しげ
高橋 勲／66
無所属／古城
会社役員／4



おくお しゅうじ
奥尾 周二／67
無所属／川端
農業／4



みずぐち あきひこ
水口 昭彦／61
無所属／大寺
会社員／4



まつうら とおる
松浦 昶／77
無所属／下庄
会社役員／4



ひろた まさみ
広田 勝己／71
無所属／羅漢
会社員／6



にしかわ たつ
西川 有／77
無所属／大寺
無職／5

投票結果

	男性	女性	計
有権者数	人 5,360	人 5,952	人 11,312
投票者数	人 3,738	人 4,303	人 8,041
投票率	% 69.74	% 72.30	% 71.08

任期満了に伴う板野町議会議員一般選挙は、議員定数が一議席削減されて十三となり十月四日に町内六ヶ所の投票所で投票が行われました。
投票率は、七一・〇八％で、町民ふれあいプラザで即日開票され、十三名の方が当選されました。
なお、任期は平成二十七年十一月一日から向こう四年間です。



よしおか てるあき
吉岡 輝昭／72
無所属／大寺
会社員／8

あいいうえお順
敬称略

氏名／年齢
党派／住所
職業／当選回数
(10/4時点)



平成二十七年十月から、マイナンバー制度が導入され、十一月末までに、個人番号の記載された「通知カード」が世帯主宛て簡易書留郵便で送付されます。送付されるものは、左記のものです。

- ・通知カードと個人番号カード交付申請書等（一枚の紙に印刷されています。）
- ・説明書
- ・個人番号カード申請書の返信用封筒

本人確認書類として使用可能である「個人番号カード」をご希望の方は、同封の申請書に顔写真を貼付の上、返信用封筒にて郵送してください。

（初回交付は無料で、交付開始は平成二十八年一月以降となります。）

マイナンバーは生涯にわたり使うものです。今後各種行政手続き等に必要なになりますので、大切に保管してください。

個人番号カード、通知カードについて

	住民基本台帳カード	個人番号カード	通知カード
1 様式	○住民票コードの券面記載なし ○顔写真は選択制	○個人番号を裏面に記載 ○顔写真を表面に記載	○個人番号を表面に記載 ○顔写真なし
2 作成・交付	○後日交付 ○手数料：500円 （電子証明書を搭載した場合：1000円）	○通知カードとあわせて個人番号カードの交付申請書を送付し、申請は郵送で受け付けるため、市町村窓口へは1回来庁のみ、後日交付 ○手数料：初回は無料	○簡易書留で郵送 ○手数料：初回は無料
3 有効期間	○発行日から10年 ※電子証明書（署名用）は3年	○発行日から10回目の誕生日まで（20歳未満は5回目の誕生日まで） ※電子証明書（署名用・利用者証明用）は発行日から5回目の誕生日まで	○なし
4 利便性	○身分証明書としての利用 ○平成28年1月以降は新規発行不可	○身分証明書としての利用 ○個人番号を確認する場面での利用 ○電子証明書による民間部門を含めた電子申請・取引等における利用	○個人番号カードの交付を受けるまでの間、行政機関の窓口等で個人番号の提供を求められた際に利用 （通知カードとは別に、身分証明書も必要）

公的
個人認証
サービスを
ご利用の方へ

現在公的個人認証サービスを利用されている方は、電子証明書の有効期間をご確認ください。

有効期間内であれば、平成二十八年一月以降でも住民基本台帳カードで公的個人認証サービスを利用することができます。

ただし、平成二十七年十二月二十二日（火）以降は、住民基本台帳カードでの電子証明書の更新はできませんので、確定申告を控えた時期に有効期間満了を迎える方は、それまでに役場住民課で更新手続きをお願いします。（更新手数料五百円が必要です。）

※個人番号カードの交付は遅れる可能性があります。確定申告の時期に交付が間に合わない場合がありますので、ご注意ください。

お問い合わせ

役場住民課戸籍係

☎六七二一五九八五

●人を傷つけるラクガキはやめましょう●

板野・わかば保育園 平成28年度 園児募集

募集人員 板野保育園 135名 板野わかば保育園 70名

受付期間 11月5日～11月27日

該当する乳幼児

- ・平成22年4月2日～平成27年4月1日までに生まれた幼児
- ・平成27年4月2日～平成27年8月1日までに生まれた乳児
- ・板野町保育園設置及び管理に関する条例の規定により保育が必要な児童と認められる者

入園申込

必要な書類は、各保育園または役場住民課に用意しています。

同一世帯で2人以上の児童が申し込む場合は、それぞれの児童ごとに申込書を提出してください。

詳しいことは、各保育園・役場住民課でお尋ねください。

お問い合わせ 板野保育園 ☎672-2101 板野わかば保育園 ☎672-3500
役場住民課 ☎672-5984

お元気ですか 保健師です。

季節性インフルエンザ予防接種を実施します

〈対象者〉

板野町に住民登録がある方で、

- ①65歳以上の方
- ②60歳以上65歳未満の方で、心臓、腎臓又は呼吸器機能に障害がある方（日常生活が極度に制限される程度の障害）及びヒト免疫不全ウイルスにより免疫機能に障害がある方（日常生活がほとんど不可能な程度の障害）

前記①、②以外の方は、**任意予防接種**となり**全額自己負担**になります。

〈実施期間〉

平成27年11月1日から

平成28年1月15日まで

（但し、ワクチンがなくなり次第終了になります。）

●お問い合わせ●

役場福祉保健課
健康相談室（町民センター内）
☎672-5580

〈接種当日持参するもの〉

- ①の方は、**健康手帳**（お持ちでない方には、接種済証を交付します）、**保険証**（本人確認のため、ご持参ください）
- ②の方は、健康手帳、身体障害者手帳（又は医師の診断書）

〈接種を受けることができる医療機関〉

医療機関名	住所	電話番号
井上病院	犬 伏	672-1185
近藤内科医院	那 東	672-5630
三愛内科	吹 田	672-0176
新野医院	下 庄	672-0571
竹本内科	大 寺	672-0174
豊岡医院	大 寺	672-0052
ファミリークリニックしんの	下 庄	672-5148
福島内科	西中富	672-4970
みやざき内科診療所	羅 漢	672-6618

※ 接種費用は医療機関によって異なります。接種を希望される方は各医療機関にお問い合わせください。接種代金のうち町が2,288円を補助します。

※ 65歳以上の生活保護世帯の方は接種代金のうち町が3,888円補助します。医療機関の窓口にて申請してください。

お知らせ

▶ 板野町消防操法大会の様子



優勝 第三分団
準優勝 第四分団

○ 小型ポンプの部

九月十二日(土)、板野町田園パークで、町内各地区の分団による操法大会が行われました。
第一分団から第四分団までが、ホースを操る速さと巧みさを競い合いました。結果は次のとおりです。

板野町
消防操法大会

平成27年度
板野町文化祭

芸術・文化の秋、実りの秋。

板野町文化協会のみなさんが、この一年間の成果を一堂に会し、披露してくれます。

芸術・文化に触れ、紅葉を楽しみながら過ごしてみませんか。



ところ
文化の館

入場料
無料

第31回 文化展

とき 11月21日(土)から22日(日)
作品 写真・俳句・書道・盆栽・手芸・
洋画・日本画・華道・茶道など
チャリティーバザー

お問い合わせ 文化の館 ☎672-5888

第19回 芸能祭

とき 11月22日(日)午後0時30分開演
舞台 板野町紹介『大坂口御番所跡』
三味線・詩吟・コーラス・舞踊・金管バンド
チアダンス・バトントワリング・町民音頭
三味線と舞のコラボレーション
詩吟と舞のコラボレーション
コーラスと舞のコラボレーション

こらえんじょ! 税の滞納

STOP
滞納!

税の納め忘れは
ありませんか?



催告しても納付していただけない滞納者に対しては、財産の差押などの滞納処分を行います。
※滞付ではない滞納の事例がある方は必ずご連絡ください。

11月 12月
県税・市町村税
県下一斉
徴収強化月間

徳島県と市内全町村は、税の公平性を確保し、納税者の信頼を守るため、連携して県下一斉に徴収を強化します。
(一宮については、10月から先行実施)

徳島県・県内全市町村

「町税や国保税、また水道
使用料・住宅使用料・住
宅新築資金等貸付金など
の納付」について

板野町では、今年も11月を「町税や国保税、また水道使用料・住宅使用料・住宅新築資金等貸付金などの徴収月間」と定め、督促状や催告通知書を発送させていただくとともに、一部のご家庭につきましては、町職員が町税納付や納付相談のため、直接ご家庭を訪問させていただく予定としております。

ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

※平成28年4月1日より滞納町税等と現年度分の納期限を過ぎた町税等については、納期限の翌日から完納するまでの日数に応じて延滞金を納付していただくこととなりますので、納期限を過ぎた町税等については早期の納付をお願いします。

口座振替日変更のお知らせ

板野町では住民サービス向上のためコンピュータシステムの改善を進めております。これに伴い、平成28年3月分から口座振替日を変更しますのでお知らせします。

対 象	振 替 日	
水道料金 下水道料金 保育料金 幼稚園授業料 公営住宅使用料	変更前	変更後
	振 替 日	振 替 日
	毎月25日	毎月末日
	再振替日	再振替日
	翌月10日 (5月と1月は15日)	翌月15日

※振替日が休日の場合は翌日となります。

※従来より振替日が毎月末日、再振替日が翌月15日の項目については変更ありません。

お問い合わせ 役場出納室 ☎672-5982

成年後見・ 相続・遺言 無料相談会のお知らせ

(社)コスモス成年後見サポーターセンターでは、成年後見制度の利用相談をはじめ、遺言や相続など高齢者や障がい者の生活設計に関する相談会を実施しています。

日時：十一月二十日(金)

午後一時～三時

場所：町民センター

(奇数月の第三金曜日ごとの開催です。)

相談は無料です。お名前等をお伺いすることはありませんので、お気軽にご相談ください。

お問い合わせ

(社)コスモス成年後見サポーターセンター 徳島県支部
(徳島県行政書士会内)

☎六二六-二〇八三

介護予防普及啓発事業

～介護予防教室のご案内～

「足腰しっかり転倒予防」

歳を重ねるにつれて筋力の低下やバランス感覚の衰えから転んで骨折し、骨粗鬆症が進行していたことから、そのまま寝たきりになってしまう高齢者の方が少なくありません。そのため、介護予防を目的とする観点からは「体操」がとても大切になります。転ばないための体操をご紹介しますので、みなさん、ぜひ、ご参加ください。

日程

11月13日(金)

11月16日(月)

11月24日(火)

場所

町民センター

町民ふれあいプラザ

南公民館

時間 午後1時30分から2時30分

※動きやすい服装でおいでください。

※飲み物は各自ご用意ください。

●お問い合わせ●

板野町地域包括支援センター ☎672-1026

十一月第三日曜日は 「家族の日」

11/15

曜日「家族の日」、その前後一週間を「家族の週間」と定めています。

仕事や家事、勉強で忙しいときも、家族がいるから、家族とつながっているから、一生懸命がんばれたり、安心して暮らしていけます。

しかし、とも

すれば日々の生活に追われ、なんとなく家族のふれあいが薄れがちになってしまいます。



家族の日
家族の週間

口にすることも十分です。家族を大切に思い、「家族の日」「家族の週間」を過ごしてください。

青少年健全育成板野町民会議
板野町子どもを守る会

「人権講演会記念品の

引き換え」のお知らせ

七月三十日(木)に開催いたしました講演会において、配布いたしました記念品の引換券を、まだお持ちの方は人権コミュニティ課までお問い合わせください。

●お問い合わせ●

役場人権コミュニティ課

☎672-5988

第67回人権週間

世界人権宣言が採択された12月10日を「人権デー」と定め、人権の発展を更に推進するよう呼びかけています。世界人権宣言が採択された翌年の昭和24年から、毎年12月10日を最終日とする1週間を「人権週間」と定め、『みんなで築こう 人権の世紀～考えよう相手の気持ち、育てよう思いやりの心～』を重点目標に啓発活動を実施します。

◆人権擁護委員による啓発活動◆

12月1日(火)

●町内巡回

午前9時から広報車による町内巡回啓発と特設人権相談所案内チラシと共に啓発物品の配布

●特設人権相談所

時間 午後1時30分から4時

場所 町民センター2階小会議室

相談は、無料で、秘密は固く守られます。

役場人権コミュニティ課

☎672-5988

消費生活相談所からのお知らせ

●高齢者の携帯電話にショートメール！

「携帯電話にショートメールを利用した迷惑メールが届き、困っている。」という相談が急増しています。ショートメールとは、携帯電話どうしてメッセージを送受信するサービスです。電子メールと異なり、アドレスを取得せずに電話番号だけでやりとりができるので、事業者は無作為にメールを送信することができます。

【事例】

1. ある日突然、「民事訴訟通告書」等のショートメールが届いた。「訴訟を取り下げることができます。」と書いてあり、連絡先が掲載されている。不安だ。
2. ショートメールに記載されたURL(アドレス)を何気なく押ししまい、勝手に会員登録完了となってしまう。その後、料金請求メールが届く。どうすればよいか分からない。

【アドバイス】

- ・連絡を取らないようにしましょう。連絡を取ってしまうと、請求が止まるどころか、逆に不当請求のターゲットにされてしまいます。個人情報を変えないようにしましょう。
- ・ショートメールが頻繁に届く場合は、電話番号を変更することも対策のひとつです。
- ・脅迫や恐喝等、恐怖を感じたり、悪質な取り立てがある場合は、警察へ届けましょう。
- ・「裁判所からの支払い督促」や「少額訴訟の呼出状」は、ショートメールでは送られてきません。書類が届いた場合は、放置せず板野町消費生活相談所にご相談ください。

●第5回「おさいふ学ミニ講座」開講 テーマ：相続トラブル実例集 円満相続のすすめ方

日時：11月20日(金)午後1時30分より(1時間程を予定しています)

場所：町民センター1階 多目的ホール(板野町大寺字亀山西169-5)

参加をご希望の方は、板野町消費生活相談所までお申し込みください。(当日の受講受付も可能です)

●来所、電話、訪問での相談を受け付けています。

〈相談受付時間〉月曜～土曜 午前9時～午後3時
(土曜日は電話対応となります。事前受付者と受付のみ)

※日曜・祝日・年末年始はお休みです。

9月の相談件数は 36件 でした。

お問い合わせ 板野町消費生活相談所 ☎672-6099 ☎0120-783-577(フリーダイヤル)

むっとしたら救急!

なやみ いつもいない

国民年金からのお知らせ

納めた国民年金保険料は 全額が社会保険料控除の対象です

国民年金保険料は所得税法及び地方税法上、健康保険や厚生年金などの社会保険料を納めた場合と同様に、社会保険料控除としてその年の課税所得から控除され、税額が軽減されます。

控除の対象となるのは、平成27年1月から12月までに納められた保険料の全額です。過去の年度分や追納された保険料も含まれます。

また、ご自身の保険料だけではなく、配偶者やご家族（お子様等）の負担すべき国民年金保険料を支払っている場合、その保険料も合わせて控除が受けられます。

なお、平成27年中に納付した国民年金保険料について、社会保険料控除を受けるためには、年末調整や確定申告を行うときに、領収証書など保険料を支払ったことを証明する書類の添付が必要となります。

このため、平成27年1月1日から9月30日までの間に国民年金保険料を納付された方には、11月上旬に日本年金機構から「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が送られますので、申告書の提出の際には必ずこの証明書または領収証書を添付してください。（平成27年10月1日から12月31日までの間に、今年はじめて国民年金保険料を納められた方へは、翌年の2月上旬に送られます。）

税法上とても有利な国民年金は、老後はもちろん不慮の事故など万一のときにも心強い味方となる制度です。保険料は納め忘れないようキチンと納めましょう。

お問い合わせ 役場住民課 ☎672-5984

入札結果をお知らせします

平成27年9月24日入札

番号	委 託 業 務 名	委託業務箇所	業者名	担当課	金額(税込み)	落札率	備考
1	平成27年度 防災安全交付金事業 橋梁定期点検業務	板野町内	(株)フジタ建設 コンサルタント	建設課	20,304,000円	89.82%	

平成27年9月24日入札

番号	工 事 名	工事箇所	業者名	担当課	金額(税込み)	落札率	備考
1	平成27年度 町単独土木事業排水工事	板野町下庄 岡田宅の所	(株)小川土木	建設課	1,028,160円	88.15%	
2	平成27年度 町単独土木事業排水工事	板野町大寺 林宅の所 外1件	四国通建工事(株)	建設課	955,800円	88.50%	
3	平成27年度 町単独土木事業道路工事	板野町古城 山本地先	(株)吉岡組	建設課	1,766,880円	87.96%	
4	平成27年度 町単独土木事業道路工事	板野町古城 板東地先	(有)栄建設	建設課	2,462,400円	88.03%	
5	平成27年度 町単独土木事業舗装工事	板野町西中富 福田宅西 外1件	三共建設(株)	建設課	1,549,800円	87.50%	抽選
6	平成27年度 町単独土木事業舗装工事	板野町大寺 加賀美宅の所 外3件	三成建設(株)	建設課	1,175,040円	87.74%	抽選
7	平成27年度 防災安全交付金事業 松坂跨道橋修繕工事	板野町那東	(株)金岡組	建設課	12,447,000円	85.62%	
8	平成27年度 防災安全交付金事業 古町橋修繕工事	板野町下庄	(株)吉岡組	建設課	28,144,800円	86.38%	
9	平成27年度 防災安全交付金事業 川端橋修繕工事	板野町川端	(株)北島建設	建設課	15,768,000円	87.43%	

板野ぴょん太スポーツクラブ

町民スポーツ

日	月	火	水	木	金	土
11/1 	2 弓道教室	3 グラウンド・ゴルフ 気軽にバド 気軽に卓球 カローリングサークル 元気スポーツ教室 バドサークル	4 さわやかテニス 楽しいテニス スマイル健康講座 バウンドテニス	5 楽しいテニス ピンポンクラブ	6 カローリングサークル 気軽に卓球 気軽にバドミントン グラウンド・ゴルフ バドサークル 弓道教室	7 Jrテニス教室 中級テニス教室 Jrバドミントン教室 プチ☆チアダンス
8 クリーンアップ ウォーキング 7:30 健康の館 集合 8:00 出発	9 弓道教室	10 グラウンド・ゴルフ 気軽にバド 気軽に卓球 カローリングサークル 元気スポーツ教室 バドサークル	11 さわやかテニス 楽しいテニス スマイル健康講座 バウンドテニス	12 楽しいテニス ピンポンクラブ	13 カローリングサークル 気軽に卓球 気軽にバドミントン グラウンド・ゴルフ バドサークル 弓道教室	14 Jrテニス教室 中級テニス教室 Jrバドミントン教室 プチ☆チアダンス
15	16 弓道教室	17 カローリングサークル 気軽にバド 気軽に卓球 元気スポーツ教室 グラウンド・ゴルフ バドサークル	18 さわやかテニス 楽しいテニス バウンドテニス スマイル健康講座	19 楽しいテニス ピンポンクラブ	20 カローリングサークル 気軽に卓球 気軽にバドミントン グラウンド・ゴルフ バドサークル 弓道教室	21 Jrテニス教室 中級テニス教室 Jrバドミントン教室 プチ☆チアダンス
22	23 弓道教室	24 グラウンド・ゴルフ 気軽にバド 気軽に卓球 カローリングサークル 元気スポーツ教室 バドサークル	25 さわやかテニス 楽しいテニス バウンドテニス スマイル健康講座	26 楽しいテニス ピンポンクラブ	27 カローリングサークル 気軽に卓球 気軽にバドミントン バドサークル 弓道教室 グラウンド・ゴルフ	28 Jrテニス教室 中級テニス教室 Jrバドミントン教室 プチ☆チアダンス スリムアップ教室
29 健康の館 フェスティバル	30 弓道教室	12/1 カローリングサークル 気軽にバド 気軽に卓球 元気スポーツ教室 グラウンド・ゴルフ バドサークル	2 さわやかテニス 楽しいテニス バウンドテニス スマイル健康講座	3 楽しいテニス ピンポンクラブ	4 カローリングサークル 気軽に卓球 気軽にバドミントン グラウンド・ゴルフ バドサークル 弓道教室	5 Jrテニス教室 中級テニス教室 Jrバドミントン教室 プチ☆チアダンス

プログラムの詳細につきましては、板野ぴょん太スポーツクラブ(☎635-4828)へお気軽にお問い合わせください。

板野町教育委員会
☎六七二〇一三六

徳島東部圏域から参加した五十名の参加者が上勝町にて、上勝小学校をスタート地点とした正木ダムを通る約4kmコースをノルディックウォーキングで楽しみました。ニュースポーツのおもしろさを知るとともに、七市町間で交流を深めることができました。

イベント
報告

第3回徳島東部地域ニュースポーツ
フェスティバルノルディックウォーキング

九月十三日(日)



第70回

国民体育大会出場者

9月26日から10月6日まで和歌山県で開催された第70回国民体育大会に板野町から次の3名の方が、選手並びに監督として出場しました。

第70回国民体育大会出場者名(敬称略)

氏 名	競 技
カンガワ 寒川 サエ 紗衣	弓道(選手) 少年女子
シバヤ 澁谷 モトハル 元張	相撲(監督) 成年男子
イワカワ 岩川 ダイスケ 大助	相撲(監督) 少年男子

ふるさと板野歴史散歩

堤 高数

其の五十六

幻の徳王寺跡を訪ねる

―徳王寺址 板西町 関柱
といふ處より南の方へ貳町許
り入込、北西南三方圍み、法
明山徳王寺址あり。觀堅僧正
開基にして、本尊不動明王、
月の二十八日參詣人多く、長
曾我部(元親)の爲めに焼かれ
しが、今に寺地と稱し、瓦杯澤
山あり。舊元日には、金鶏の聲
がするると云ひ傳へ居れり。此
寺地は三段ありて、凡そ四百
坪ありたりと稱す(板西町史)
大正十五(一九二六)年に



現在の徳王寺跡

出版された『板野郡誌』は、
かつて板野町大坂関柱に建立
されていた「徳王寺」につい
て、その記録を残している。

この『板野郡誌』をもととし
て、記録したものが、昭和四
十七(一九七二)年一月に刊
行された『板野町史』は、徳
王寺について、次のように記
録している。

―徳王寺 大坂峠に至る途
中、関柱から南へ約三口ロ
メートル入った所に、法明山
徳王寺址がある。伝える
ところによると觀堅僧正
の開基で、本尊不動明王
を祭っていた。

天正年間、長曾我部の
兵乱に会い、以後再建さ
れることなく廢寺となっ
て、今は畑と化してい
る。

板野町には、かつて古
に建立されて、現在姿を
消している寺が多い。そ

れだけ繁盛した土地だった。
『板野町史』では、次のよう
な寺を記録している。

以前この歴史散歩で紹介し
た、板野町川端の大唐国寺、
大寺にあったという妙泉寺、
万願寺、真道寺、岡ノ宮にあつ
た韓崇寺、松谷の奥にあつた
真名原寺、犬伏の北方にあつ
たとされる妙音寺、同じく犬
伏の蓮花寺、矢武の西北の専
勝寺、同じく矢武の仲哀寺、
黒谷の善城寺、唐園の彈正寺、
そして蔵佐谷の瓦經の出土し
た釈迦堂である。瓦經跡につ
いては、以前この歴史散歩で
紹介したが、以上おおいに
機会を見て、かつての板野町
の廢寺跡も訪ねてみたい。

九月十一日午後、板野町大
坂宮東の鎌田徳一さん(八十
七歳)を訪ね、かつて大坂関
柱に建立されていた幻の寺徳
王寺について、いろいろとお
話を伺った。

かつて鎌田さんは国鉄につ
とめ、のち地元大坂で農業を

され、かたわら歴史の研究を
された。地元大坂の歴史も調
査・研究された方だ。

鎌田さんによると、かつて
徳王寺についても調べたが、
地元とその史料や記録もな
く、現在その伝承が残されて
いるのみだという。

寺の跡からは古瓦も出土
し、地元の誰かが保管してい
るかもしれないが、現在それ
がどこにあるかも判らないと
のことだった。

もう徳王寺は、歴史の遠い
かなた、古の幻の寺となつて
いる。

その日まだ、残暑も厳しかつ
たが、鎌田さんの教示により、
関柱の徳王寺の跡を訪ねた。

現在、県道大坂越えの、関
柱へ入る入口辺りに、高速道
路二車線化の工事が実施され
ているが、その工事現場の手
前の山道を西側に登ると、小
さな盆地となり、稲刈りの終
わった一町歩ばかりの田圃が
広がっている。

その田圃にそって、南に下
り、山すその梅と梨の畑があ
り、その南側辺りにかつての
徳王寺があったという。

畑の上に三段の段差が築か
れ、その上に徳王寺が建つて
いたという。板野町関柱の山
中に、かつて壮麗な寺院があつ
たとはい、信じられなかった。
もうその形跡もまったく判
らない。

盆地のまわりの山は、緑濃
い雑木がおおい、かつての寺
の面影をしのぶすがもない。
もう寺の跡の山ぎわは、あ
りきたりの自然の山に帰って
いた。

長い歴史の冷厳な跡が伺え
るのみだった。

その日盆地の周りの山の森
から、しきりにヒグラシの鳴
き声が耳に入った。

なお、九月号のこの歴史散
歩で、この寺の伝説として、
「徳義寺」と記述しているが、
「徳王寺」が歴史的史実なの
で、今回訂正いたします。

● 彩りの館からのお知らせ ●

手作り講座 ねこクリップ

日時

平成27年11月25日(水)
午前10時～

場所 彩りの館

持ってくる物 針、糸、はさみ

* 材料代500円が必要です。

* 参加希望の方は、彩りの館まで事前に
申し込んでください。

お問い合わせ 彩りの館 ☎672-5445



彩りギャラリー 11月は“押し絵”です。

彩りの館では、「彩りギャラリー」の
コーナーにおいて毎月様々な作品を展
示し、皆様のお越しをお待ちしています。



和	藤	町	西	川	鴻	河	漆	岡	氏 名
田	井		川	田	池	野	原	本	
タ	光	イ	義	エ		春	妙	ユ	
ミ		チ		イ				キ	
子	義	エ	行	ノ	勇	子	子	エ	
									年 齢
89	95	90	92	98	70	86	90	87	
									住 所
吹	羅	大	大	大	大	川	川	中	
田	漢	寺	寺	寺	寺	端	端	久保	

お悔やみ申し上げます

白 田 武 司	夫の氏名
犬 伏	住所
門 井 美 香	妻の氏名
犬 伏	住所

ご結婚お祝いいたします

まちのうごき

平成27年10月23日現在



	東地区	西地区	南地区	合 計	前月比
男	3,632	1,227	1,663	6,522	△14
女	4,025	1,358	1,733	7,116	△23
合 計	7,657	2,585	3,396	13,638	△37
世 帯	3,182	1,037	1,299	5,518	△15

16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	日
月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	曜
	あさんウォーキングフェスタいたの(あすたむらんど徳島) 10km開会式 午前8時30分 大坂口御番所跡開館 午前10時～午後4時 資源ごみ・大型複合(粗大) ごみ持込回収(板野町環境センター) 午前9時～午後4時	徳島ヴォルティスホームゲーム(鳴門市) 午後2時～			心配ごと行政相談(町民センター) 午後1時30分～4時(受付3時30分まで)	男性チャレンジ教室(町民センター) 午前10時～12時	資源ごみ・大型複合(粗大) ごみ持込回収(板野町環境センター) 午前9時～午後4時	立冬 大坂口御番所跡開館 午前10時～午後4時		第28回板野町社会福祉大会(文化の館) 開会午後1時～(開場午後0時～)	元気でいこよ運動教室(町民センター) 午前10時～11時30分	行事/事業

町民カレンダー

11月

の予定



Calendar



10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	日
木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	曜
		男性チャレンジ教室(健康の館) 午前9時30分～12時	大雪	大坂口御番所跡開館 午前10時～午後4時	総合健診(町民センター) 午前8時～10時		元気でいこよ運動教室(町民センター) 午前10時～11時30分	1歳6か月児聴力検査(町民センター) 受付午前9時～9時15分 心配ごと児童・福祉相談(町民センター) 午後1時30分～4時(受付3時30分まで)	特設人権相談(町民センター) 午後1時30分～4時	行事/事業

町民カレンダー

12月

の予定

● ごみの減量化・分別収集にご協力を ●

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	日
月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	曜日
	健康の館フェスティバル(ファミリー体力測定 午前10時〜午後4時 大坂口御番所跡開館 午前10時〜午後4時 午前9時〜ミニ運動会 午後1時30分)	健康教室「血圧の学習会」(町民センター) 午前10時〜11時30分	ファミリースポーツ・ラージ卓球(健康の館) 午後7時30分	乳児計測(町民センター) 受付午前9時〜9時30分 乳児健康診査(町民センター) 受付午後1時15分〜1時30分	心配ごと交通事故・一般相談(町民センター) 午後1時30分〜4時(受付3時30分まで)		小雪 勤労感謝の日	板野町文化祭(文化の館) 午前10時〜午後4時30分 (芸能祭) 午後0時30分開演 大坂口御番所跡開館 午前10時〜午後4時	板野町文化祭(文化の館) 午前10時〜午後4時30分 お話し会(文化の館・図書館) 午後2時30分〜3時		元気でいこよ運動教室(町民センター) 午前10時〜11時30分 1歳6か月児健康診査(町民センター) 受付午後1時15分〜1時30分	心配ごと法律・人権相談(町民センター) 午後1時30分〜4時(受付2時30分まで) 巡回職業相談(東公会堂) 午後1時30分〜3時	健康教室「糖の学習会」(町民センター) 午前10時〜11時30分	行事/事業

11 月

23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5
月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木
川原眼科	井内内科	板東整形外科	増田クリニック	杉みね整形外科	大久保内科	こやま小児科	近藤外科内科	堀口整形外科	山根眼科	きぼう耳鼻咽喉科	鶴岡内科胃腸科	内科クリニック・オクムラ	中山産婦人科	富本小児科内科	藤本クリニック	矢野医院	西條耳鼻咽喉科	板東整形外科
694-8388	694-5353	692-5151	693-3020	693-1021	692-1220	637-3211	693-1188	698-5111	692-8171	693-0087	692-6886	692-4771	692-0333	692-7228	698-0303	692-4411	692-8711	692-5151
上板町	上板町	藍住町	藍住町	藍住町	藍住町	藍住町	藍住町	北島町	藍住町	藍住町	藍住町	藍住町	藍住町	藍住町	北島町	藍住町	藍住町	藍住町

12 月

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	30	29	28	27	26	25	24
木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火
友成医院	野田(五)医院	野田(泰)医院	井内内科	芳川病院	富本小児科内科	診療所	みやざき内科	近藤内科医院	新野医院	福島内科	高田整形外科病院	西條耳鼻咽喉科	三愛内科	井上病院	竹本内科	小松泌尿器科
694-5515	694-2008	694-2009	694-5353	699-5355	692-7228	672-6618	672-5148	672-5630	672-0571	672-4970	698-8689	692-8711	672-0176	672-1185	672-0174	692-1277
上板町	上板町	上板町	上板町	松茂町	藍住町	板野町	板野町	板野町	板野町	板野町	北島町	藍住町	板野町	板野町	板野町	藍住町

※休日・夜間緊急病院は、変更している場合がありますので、必ず電話してから受診してください。

11 月

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	30	29	28	27	26	25	24
木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火
友成医院	野田(五)医院	野田(泰)医院	井内内科	芳川病院	富本小児科内科	診療所	みやざき内科	近藤内科医院	新野医院	福島内科	高田整形外科病院	西條耳鼻咽喉科	三愛内科	井上病院	竹本内科	小松泌尿器科
694-5515	694-2008	694-2009	694-5353	699-5355	692-7228	672-6618	672-5148	672-5630	672-0571	672-4970	698-8689	692-8711	672-0176	672-1185	672-0174	692-1277
上板町	上板町	上板町	上板町	松茂町	藍住町	板野町	板野町	板野町	板野町	板野町	北島町	藍住町	板野町	板野町	板野町	藍住町

11 月

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	30	29	28	27	26	25	24
木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火
友成医院	野田(五)医院	野田(泰)医院	井内内科	芳川病院	富本小児科内科	診療所	みやざき内科	近藤内科医院	新野医院	福島内科	高田整形外科病院	西條耳鼻咽喉科	三愛内科	井上病院	竹本内科	小松泌尿器科
694-5515	694-2008	694-2009	694-5353	699-5355	692-7228	672-6618	672-5148	672-5630	672-0571	672-4970	698-8689	692-8711	672-0176	672-1185	672-0174	692-1277
上板町	上板町	上板町	上板町	松茂町	藍住町	板野町	板野町	板野町	板野町	板野町	北島町	藍住町	板野町	板野町	板野町	藍住町

11 月

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	30	29	28	27	26	25	24
木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火
友成医院	野田(五)医院	野田(泰)医院	井内内科	芳川病院	富本小児科内科	診療所	みやざき内科	近藤内科医院	新野医院	福島内科	高田整形外科病院	西條耳鼻咽喉科	三愛内科	井上病院	竹本内科	小松泌尿器科
694-5515	694-2008	694-2009	694-5353	699-5355	692-7228	672-6618	672-5148	672-5630	672-0571	672-4970	698-8689	692-8711	672-0176	672-1185	672-0174	692-1277
上板町	上板町	上板町	上板町	松茂町	藍住町	板野町	板野町	板野町	板野町	板野町	北島町	藍住町	板野町	板野町	板野町	藍住町

担当時間

平日…18時〜22時30分
休日…9時〜22時30分

板野町 東徳島医療センター(対応日は確認すること。)

北島町 きたしま田岡病院(全日対応ですが、確認すること。)

藍住町 稲次整形外科病院(水曜日・土曜日 受診前に要電話連絡)

当番医

担当時間以外の深夜の救急

● 人を傷つけるラクガキはやめましょう ●

はばだけ
未来っ子

「手話」について学ぼう
「校内球技大会」
板野西小学校



手話講習会

九月二十八日（月）四年生二十二名が、町内のボランティアサークル「手話なさんから「手話」の講習を受けました。身近にある「物の名前」や「あいさつの仕方」について、一つ一つ確かめながら体を使って表現していました。

私たちは、生活の中で様々な会話の手段を活用していますが、どれも人と人とを繋ぐ大切なものと改めて気付いた時間でした。



上学年のラケットベース

十月八日（木）校内球技大会が開催されました。上学年（ラケットベース）と下学年（ドッジビー）に分かれ、それぞれ四チームが頂点を目指して楽しくプレーしました。

短い時間でのゲームでしたが、どのチームの選手も笑顔あふれるハッスルプレーや珍プレー続出で、応援しているチームからも大きな拍手や声援が体育館やグラウンドいっぱい広がり、楽しい時間を全校で過ごしました。

図書館からのお知らせ

●おはなし会

日時 十一月二十一日（土）
午後二時三十分～

会場 文化の館 おはなしコーナー
内容 紙芝居や絵本のよみかき
無料です。

●新しくはいる本

水鏡推理 松岡 圭祐／著
陽だまりの天使たち 馳 星周／著
あこがれ 川上未映子／著
運命の花びら 上下 森村 誠一／著
怒鳴り癖 藤田 宜永／著
抗争 巨大銀行が溶融した日 江上 剛／著

番神の梅 藤原緋沙／著
帰蝶 諸田 玲子／著
ふなふな船橋 吉本ばなな／著
いろいろどり マーカス・フィスター／著

オニのサラリーマン

富安 陽子／文
獣医さん めざせ！ 動物のお医者さん きむらゆい／作
みんなのおばけ小学校 市川 宣子／作
おじいちゃんのコート ジム・エイルスワース／文

文化の館だより

No. 236

新着図書案内

「闘う君の唄を」

中山 七里／著

新任教諭として、幼稚園に赴任した喜多嶋凜。自らの理想とする教育を実践するのだが……。どんどん返しの帝王が仕掛ける物語は、いったいどこへ向かうのか。読者の予想裏切る著者の真骨頂！



「おはよう！ しゅうしゅうしゃ」

竹下 文子／著

朝早く、町じゅうを走りながら、収集車はゴミを集めてまわります。いつぱいになったら焼却場へ！絵を眺めていると、細かい部分にたくさんのお発見があり、楽しさいっぱいです。



11月・12月の休館日 表中

11月							12月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7			1	2	3	4	5
8	9	10	11	12	13	14	6	7	8	9	10	11	12
15	16	17	18	19	20	21	13	14	15	16	17	18	19
22	23	24	25	26	27	28	20	21	22	23	24	25	26
29	30						27	28	29	30	31		

あとがき

先日、空を見上げると真っ青に澄み切った空にうろこ雲が広がっていました。うろこ雲は、上空の高いところで発生するため、空気が澄んだときでなければきれいに見えないそうです。

空に浮かぶ雲は、さまざまなる形をしていて、時間とともに形が変化していきます。空気が澄んでいる秋、空を見上げて雲を眺めて見るのもいいかもしれません。